

経済学部

中四国エリア屈指の伝統を誇る 経済学の教育研究拠点。

経済学部は、前身である官立高松高等商業学校の創立以来、実学を重んずる校風のもと、教養豊かな経済人を育成することを教育理念としてきました。21世紀を迎えた今日、情報伝達の高度化・迅速化は急速に進み、経済活動は今や世界的視野に立つことなしには成り立ち得ません。

このような経済社会に積極的に参画し、地域に根ざしながら世界と連携し共生する、進取の気象に富んだ経済人の育成をめざしています。

グローバル化や地域創生のニーズに対応するため、平成30年度入学生より3学科制から1学科5コース制へ改組しています。



経済学科

現代の複雑な世界や日本の経済を数理的手法や制度・政策・歴史的な分析を基礎にして、理論的にも実証的にも理解できる教育研究を行っています。現代社会が抱える経済諸問題を総合的に分析する能力やコンピューターを駆使することによる経済データの情報処理能力を身につけた人材を養成しています。

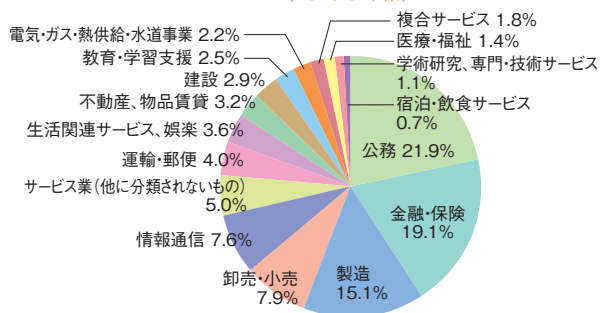
経営システム学科

経済社会を構成する中核の主体である企業の行動を解明し、企業経営の実践原理を修得できる教育研究を行っています。企業経営における意思決定に携わる能力や新しい事業分野に果敢に挑戦する能力及び簿記会計の基礎的知識、情報処理能力を身につけた人材を養成しています。

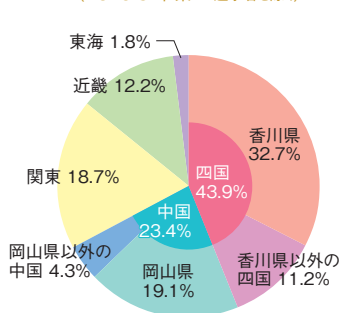
地域社会システム学科

多様な世界の文化・社会に対する深い理解と分析能力を備え、観光・交流など多くの場面で国内外で活躍できる人材を育成します。このため、経済の体系的知識を学ぶとともに、外国語の修得と併せ、自国を含めた世界の各地域を多角的・総合的に学習したり、地域の問題を分析し解決策をさぐるカリキュラムを用意しています。

業種別就職状況
(2019.3 卒業)



地域別就職状況
(2019.3 卒業 ※進学者を除く)



出身都道府県別
卒業見込者数 (2021.3)

岡山	114
香川	78
愛媛	35
徳島	16
兵庫	16
広島	12
高知	5
鳥取	4
千葉	2
奈良	2
愛知	2
島根	2
その他	7
計	295 (人)

主な就職先

あいおいニッセイ同和損害保険、愛媛銀行、岡山県庁、岡山市役所、香川銀行、香川県警察、香川県庁、香川証券、神戸税関、裁判所職員、四国運輸局、四国経済産業局、四国財務局、四国電力、四国旅客鉄道、全国農業協同組合連合会、大和証券、高松国税局、高松市役所、中国銀行、天満屋、徳島銀行、徳島県庁、百十四銀行、富士通四国インフォテック など

大学院経済学研究科(修士課程)

●経済学専攻

幅広い分野をカバーする多彩な教員スタッフの下、既存の経済学の学問体系に経営学、人文科学等を有機的に組み入れることによって、社会経済システムを諸学融合的な視点から把握しうる高度な専門能力を持った人材を育成しています。具体的には、高度専門職業人として地方自治体や経済界で活躍したり、地域で活躍できる人間、博士課程に進学可能な研究能力を有する人間、及び生涯学習、リカレント教育に対応した幅広い知識を有する人間を育成しています。

※経済学部・大学院経済学研究科について、詳しくは <https://www.ec.kagawa-u.ac.jp/> をご覧ください。